



1.5テスラMRI

平成17年度は、特産の掛川茶を病気の治療薬と併用してその効果を研究するため、「緑茶医療研究センター」を開設し、開設式典や講演会を実施しました。

施設改良では、病院敷地内の環境を整えるための周辺整備工事や麻酔科外来移転のための改造工事を実施しました。

医療機器では、より高度な画像診断のための1.5テスラ磁気共鳴断層撮影装置の増設や、乳ガン診療の充実を図

るため、放射線室の乳房用X線撮影装置をデジタル化するなど医療の高度化、患者サービスの向上に努めました。一方、病院経営では、経費の節減に努力したものの患者数の減により、収益は87億1429万円、支出は87億757万円となり、差し引き6328万円の純損失となり、医業収支においては、5億1510万円の損失となりました。

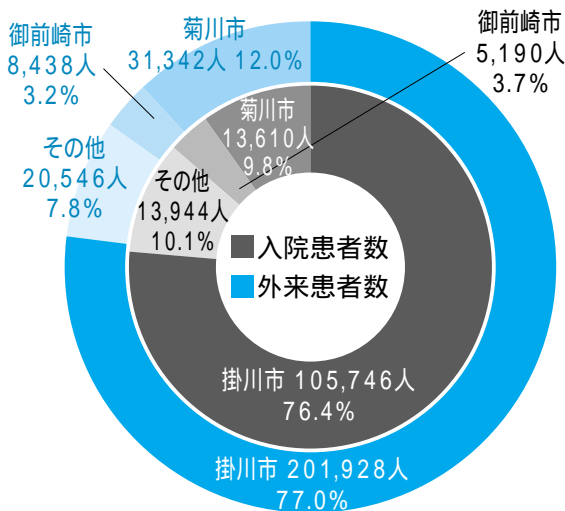
平成18年度も医師不足や診療報酬の引き下げ改定により、病院経営の環境は極めて厳しい状況です。

今後も多様化、高度化する医療需要に対応しつつ、経費節減に努めるとともに、診療所や療養型施設との役割分担・連携を進め、安心、信頼、満足いただける病院経営に努めて参ります。

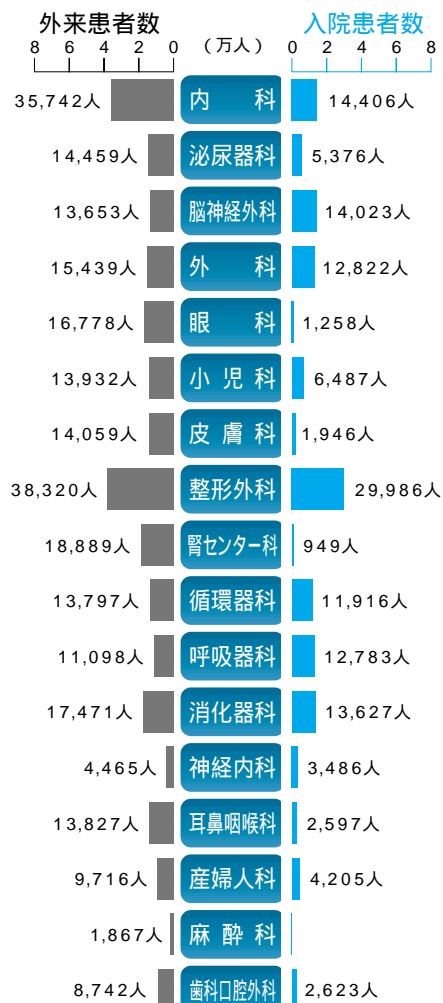
平成17年度決算

当院の平成十七年度経営状況をお知らせします

○居住地別患者数○



○科別患者数○



○収益的収入支出○

